

(第2回) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和8年9月11日
契約業者名	株式会社 白海
契約業者の住所	福岡県北九州市若松区響町三丁目1番33号
工事の名称	令和7年度下関港(新港地区)泊地(−12m)浚渫工事(第2次)
工事場所	下関港新港地区
工事種別	港湾等しゅんせつ工事
工事概要(変更した内容について記述する)	下記「変更理由」のとおり
工期(自)	令和8年8月3日
工期(至)	令和9年1月29日
変更前の契約金額	193,600,735 円(税込み)
変更金額	77,000,000 円(税込み)
変更後の契約金額	270,600,735 円(税込み)
変更理由	本工事は、新港地区を利用する自動車運搬船の安全な入出港のために既存泊地を拡幅するものであり、泊地拡幅区域の早期整備に向け砕岩浚渫を施工するものである。泊地(−12m)拡幅区域は、下関港新港地区国際物流ターミナルを利用する船舶が離岸時に回頭する際、潮流と風の影響で東側に流され浅所に近づく場合があることから、利用者から早期整備の要望が出されており、早急に安全性を確保する必要があることから、浚渫区域を追加することとなった。このため施工面積・数量を変更する。 九州地方整備局港湾空港工事特記仕様書共通編改訂に伴う変更について 契約日が令和8年3月であったことから、当初受注者と「九州地方整備局港湾空港工事特記仕様書共通編」(令和8年3月)の定めにより、実施するとしていた内容について、令和8年8月に改定があったため、仕様内容を変更し今後は令和8年8月の定めに基づき実施する。 施工実態調査について 令和8年3月26日付の事務連絡「令和8年度施工実態調査の実施について」の工事関係の詳細調査内容が令和8年7月31日付事務連絡において確定し、本工事が施工実態調査の対象工事となっているため、モニタリング調査2件を追加する。 ICT起工測量結果について(浚渫工) ICT起工測量を実施した結果、当初想定していた浚渫数量が確定したため変更する。また、浚渫数量の変更に伴い、腹付け工の数量、汚濁防止膜開閉日数、安全監視船及び濁り監視船の日数についても変更が生じることとなった。ただし、汚濁防止膜管理日数については、別件：関門航路事務所発注の浚渫工事の工程等で未確定の為、全ての数量確定後に精算変更する。 潜水探査数量について 当初想定していた潜水探査地点について、別件磁気探査の結果、数量が確定したため数量を変更する。